

(3)応募

整理 番号	応 募 者									
	氏名	職業	年齢	性別	経歴(農業関係)		農業経営の状況		応募する地区	応募の理由
					期間	名称	営農類型	耕作面積 (アール)		
1	守分 勇馬	会社員	35	男	H24.4.1～ R6.6.30 R6.7.1～ 現在	全国農業協同組合連合会広島県本部 けわりも農店 代表	自家消費	—	西条町第4	全国農業協同組合連合会広島県本部に12年所属し、園芸作物と水稲の営農指導を行ってきた。 その中で、農業に関する知見を学んだ後に、独立し、生産者専門の何でも屋として、資材の調達、流通のサポート、農産物の買取・販売を行っている。 今回、東広島市のの農業活性に係る手伝い(耕作放棄地の減少や新規就農者がスムーズに農地取得でき、1日でも早く農業を始められる環境整備)ができたらと思い、応募した。
2	神田 悦子	農業	76	女	R2.6.2～ 現在	農地利用最適化推進委員	果樹・花き	75	黒瀬町第1	令和2年から農地利用最適化推進委員として活動してきた経験や地域を生かし、女性の視点から地域農業の活性化に貢献したい。
3	福光 政憲	農業	80	男	S39.4.1～ S49.3.31 S49.4.1～ H21.3.31 H26.6.1～ H29.5.31 H29.6.1～ 現在	広島県職員 豊栄町・東広島市職員 農業委員 農地利用最適化推進委員	水稲 露地野菜	29	豊栄町第1	現在、多くの地域で農業者の高齢化・後継者不足、耕作放棄地(遊休農地)の増加など様々な問題がある。 これらの解消のためには認定農業者や新規就農者発掘や農業法人の設立(農地の集約化)など、さらなる推進を図る必要がある。 これまでの経験を活かしてこれらの先導的な役割を果たし、地域農業を守りたい。

(3)応募

整理 番号	応 募 者									
	氏名	職業	年齢	性別	経歴(農業関係)		農業経営の状況		応募する地区	応募の理由
					期間	名称	営農類型	耕作面積 (アール)		
4	井上 和則	農業	69	男	H28.8.1～ R4.3.31 R4.11.22～ R5.12.31 R5.6.1～ 現在	広島県農業技術 センター果樹研究 部 芸南農業協同組 合 農地利用最適化 推進委員	露地野菜 果樹	11	安芸津町第2	令和5年に初めて農地利用最適化推進委員の委嘱を受け、これまでその職責を果たすべく努力をしてきた。 今期の残任期間も全力で取り組むとともに、今一度、農地利用最適化推進委員の役割を再認識し、これまでの知見、経験を活かし、地元農業の一助となるよう、次の任期も引き続き取り組みたい。
5	笠崎 靖	市放課後児童 支援員	68	男	—	—	—	—	高屋町第4	会社員を39年間勤め、現地調査、法務局での公図謄本調査や調査結果の整理と検証及び分析、各戸訪問と打ち合わせ等を実践してきた。 農業への興味もあり、中でも遊休農地での若者によるポップ栽培からのビール作りに関心がある。 本年は国勢調査員も経験し、農家の方々とも散り合うことができ、地域への関心も高まった。 以上の経験を活かして高屋地区のために少しでも農業の活性化に繋げていきたい。
6	岡田 博陽	農業	77	男	R2.6.1～ 現在	農地利用最適化 推進委員	水稻 露地野菜	22	黒瀬町第4	不作付地への営農者確保を第一目的とし、兼業農家の後継者育成を行いたい。

(3)応募

整理 番号	応 募 者									
	氏名	職業	年齢	性別	経歴(農業関係)		農業経営の状況		応募する地区	応募の理由
					期間	名称	営農類型	耕作面積 (アール)		
7	尾張 照司	農業	71	男	S63.4.1～ H26.3.31 H29.10.1～ 現在 H28.4.1～ 現在 R2.6.1～ 現在	JA指導員 東広島市地域農 業推進指導員 NOUSAI広島共済 委員 農地利用最適化 推進委員	水稻 露地野菜	200	西条町第7	昨今、急速に営農継続が様々な要因により困難となっ ている状況が発生している。 その状況に対し、農地所有者と就農者のつなぎ役となれ るよう、地域情報の収集等、課題解決に向けた一助となれ るよう頑張りたい。
8	本城 克之	農業	68	男	H12.4.1～ 現在 R5.6.1～ 現在	就農 農地利用最適化 推進委員	水稻	250	西条町第4	地域農業の持続に貢献したいという思いから農地利用最 適化推進委員として活動したい。 耕作放棄地への不法投棄や水管理の困難さから農地維 持の困難さを実感してきた。 今後は、地域の皆さんと協力しながら耕作放棄地の解 消、ひいては農地の集積・集約化に取り組みたい。
9	綿芝 清志	農業	74	男	R5.6.1～ 現在	農地利用最適化 推進委員	水稻 露地野菜	84	高屋町第2	—
10	平田 素文	農業	73	男	—	—	水稻	18	河内町第3	地域の農地利用最適化推進委員に勧められたことと、地 域に貢献したいと考えていたため。

(3)応募

整理 番号	応 募 者									
	氏名	職業	年齢	性別	経歴(農業関係)		農業経営の状況		応募する地区	応募の理由
					期間	名称	営農類型	耕作面積 (アール)		
11	和田 ひろみ	農業	74	女	—	—	水稻	560	志和町第3	近所の農地が雑草地になっていくのを見るのが忍びない。 自分自身、ここ20年間で農地の購入や貸し借りなどで耕作地が増えている状況にある。 雑草地の少ない志和に住みたいと考えている。
12	森本 敏充	農業	54	男	H29.6.1～ 現在	農地利用最適化 推進委員	露地野菜 花き	600	黒瀬町第2	認定農業者の視点で、新規就農者の研修などを受け入れ ており、今後、就農者の農地確保に取り組みたい。
13	田中 正典	農業	73	男	H29.6.1～ 現在	農地利用最適化 推進委員	水稻 露地野菜 施設野菜	80	八本松町第3	現在、農地利用最適化推進委員として活動しており、引き 続き、地域の農地を守るため活動し、農地等の利用の最適 化に取り組みたい。
14	井村 弘男	農業	66	男	—	—	水稻	256	福富町第1	定年退職を機に認定農業者の認定を受け、農業の規模 拡大を行いたいと考えている。 農地利用最適化推進委員として活動していく中で農業委 員をフォローし、農地利用の最適化に貢献したい。
15	大藤 和明	農業	77	男	H21.4.1～ H26.3.31 H29.6.1～ 現在	広島県農業技術 センター 農地利用最適化 推進委員	水稻 露地野菜	80	高屋町第1	地域農業の活性化及び遊休農地の改善への取り組みを 実施したい。